



土堂小 学校だより

自ら学ぶ



尾道市立土堂小学校
令和5年10月2日 第7号

〒722-0032 尾道市西土堂町 18-6
電話:0848-23-3921 FAX:0848-23-3922
e-mail:tsuchido-e@onomichi.ed.jp

学校教育目標:志を持ち、未来を拓く子どもの育成



～実りの秋 さらなる心の実りに期待～

10月に入り、ようやく朝夕涼しい風を感じるできるようになりました。

秋は、爽やかで何を取組むにもふさわしい季節です。「〇〇の秋」と言われることも多く、スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋、食欲の秋など、子供達と共にたくさんの「〇〇の秋」を体験し、力を付けていきたいと思えます。

学校では、2週間後に行われる学習発表会に向けた練習が本格的に始まりました。練習の過程の中で、子供達の姿から、体験的に学ぶことにより培われる心の力を強く感じることがあります。「自立心」「自己抑制力」「責任感」「協働する力」等々。体験という人の根本・根底で考え学ぶことで得られる力は、獲得すると、ゆるぎない力につながります。自信にもなります。自信は、「やればきっと出来る」と自分を信じる力にもつながります。私たち教職員は、「取り組む→できる→ほめる→さらに取り組む→もっとできる→もっと褒める」そんな学習発表会になるよう、目標を持たせ、自分の成長を振り返りながら練習の過程を大切に取組んでいきます。ご家庭でも、声をかけていただければと思います。「実りの時」、「心の実り」にも大きく期待しているところです。

10月1日には、第36回土堂地区オリエンテーリングが秋空の下、開催されました。土堂体協の皆様が、子供達のために、朝早くから準備等してくださいました。無事ゴールし、沢山の景品を喜ぶ子供達の姿を、温かな眼差しで見守って頂く姿に感謝の思いで一杯になりました。地域の皆様、お手伝い頂いた保護者の皆様、いつも子供達のためにありがとうございます。



修学旅行に行ってきました！



9月21日(木)・22日(金)に、6年生は、大阪・京都・奈良へ修学旅行に行ってきました。

「体験を通して社会的な視野や体験を広める」

「京都・奈良・大阪の歴史、文化を見学して、社会科の学習に活かす」

「集団行動を通して、主体的な態度を養い、公共の場で協働的に活動する力を付ける」

「みんなが気持ちの良い修学旅行になるための行動の仕方を考える」

という4つのめあてのもと、それぞれが自ら考え、行動をとることができました。

1日目の終わりに、クラス会議として、振り返りをしました。その際には、一人一人が自分の行動を振り返り、考えたことを表現することができたことに、成長を感じました。どの場所に行っても、土堂小学校の最高学年として、立派な姿で行動することができました。普段、意識している4つの資質・能力、あいさつや相手意識等が見つけた姿を発揮することができました。

修学旅行で身に付けた力をこれからの学校生活に生かし、土堂小学校のリーダーとして下級生の手本になってくれると実感しました。

保護者の皆様には、事前準備、健康管理、児童の送迎等、ご協力いただきありがとうございました。小学校生活の楽しい思い出を、また1つ作ることができました。





土堂っ子太鼓～敬老会出演～



9月18日(月)に土堂地区敬老会が行われ、5年生が「土堂っ子太鼓」の披露をしました。

5年生にとっては、初めて地域の方に聞いていただく場でした。しまなみ交流館の大舞台上で演奏できる貴重な機会をいただきました。5年1組は「一宮」、5年2組は「轟」を演奏しました。

毎日、先輩方の演奏する動画を見ての教室太鼓や体育館での練習の成果を出し切り、とても素敵な太鼓の演奏でした。一人一人の一生懸命さが伝わり、地域の方・保護者の方に感動を届けることができました。

当日は、たくさんの保護者の方に応援にきていただきました。また、送り迎え・太鼓の運搬・準備・片付け等、お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。



トラックを使った交通安全教室

9月13日(水)に、小丸交通財団の皆様にお越しいただき、トラックを使った交通安全教室を行いました。1～3年生のみんなが、「車の停止距離」「トラックの内輪差、オーバーハング体験」「死角体験」の勉強をしました。

4トントラックの運転席に乗せていただき、周りが見えにくいことを実感しました。荷台にも乗る体験もさせていただきました。

横断歩道等で待つ際に、道路の近くに立つと、トラックに巻き込まれたり、後部が接触したりすることを実演してくださいました。

子供達は、これからは、道路の近くに立ったり、トラックの近くで遊んだりしてはいけないと改めて考える機会となりました。



運転席からは、まわりが見えにくいな。

3年生総合「ベッチャー祭り」から学ぶ

3年生の総合的な学習の時間で、尾道の伝統的な祭りのひとつである「ベッチャー祭り」について学習しています。ベッチャー祭り保存会の長尾さん、井丸さんにお越しくださり、ベッチャー祭りの歴史について教えていただいたり、子供達の疑問に答えてくださったりしました。

3年生は、ベッチャー祭りを広めたい、たくさんの人に来てもらいたい、自分達も参加したいという思いをもっています。これからの学習がどのように進んでいくか楽しみです。



5年生総合 小野先生・シュシ・スライマン先生から学ぶ

5年生の総合的な学習の時間に、尾道市立大学の小野先生とマレーシア出身の芸術家シュシ・スライマン先生が来てくださいました。尾道の歴史や人物のつながりについての話を聞きました。

シュシ・スライマン先生は、世界的に活躍する芸術家で、尾道に来られ、尾道に惹かれ、10年間創作活動をされているそうです。ポケットパークのとなりにある空き家が芸術的な建物に生まれ変わっているのが先生の作品のひとつです。



現在、尾道市立美術館でシュシ・スライマン先生のイベントが行われています。10月1日(日)に行われたトークイベントのオープニングでは、美術館から尾道が一望できる場所で、景色に向かって校歌を歌わせていただきました。5年生藤川君のピアノ伴奏を中心に、10名の子供達が気持ちを込めて歌いました。

